

みんなで作ろう！みんなのさばえ

市民提案による参加と協働のまちづくり

平成23年度まちづくり基金事業補助対象事業を紹介します

まちづくり基金とは？

豊かで活力ある地域社会づくりや地域の様々な課題解決に向けて、市民団体などが自主的に取り組む活動に対し、その活動の一部を助成しています。今年度は申請のあった11の事業申請のうち8事業を採択しました。

※まちづくり基金に寄付をお寄せいただく場合は、市民協働課までお問い合わせください。




チャレンジまちづくり部門 総事業費20万円未満の事業（補助限度額10万円）

こころ cafe & lunch 「こころキッチン」



誰もが気軽に参加できる料理講座を開催し「地元伝承料理」や「おふくろの味」を広げていきます。2年目となる今回は「さばえ菜花」を使った料理の開発など新しい取り組みも追加し「こころ」の利点を生かして参加者が主体的にかかわれる講座を開催していきます。




「鯖江特産の吉川ナスやさばえ菜花」など季節の野菜をふんだんに取り入れた伝承料理を作る料理教室です。講師は食生活改善委員さんを中心としたメンバーです。参加される皆さんに食の安全・安心を学びながら料理のレパトリーを増やしてもらいたいです。

河和田自然に親しむ会「環境教育支援「オンドリの生活」紙芝居作成事業」



河和田地区などに一年を通して生息し、市の鳥として指定されているオンドリの紙芝居を作成します。一般市民や市内小学生の親子などを対象に開催する自然観察会で紙芝居の上演を行い、オンドリの魅力や生活を伝えます。




「オンドリの生活」紙芝居の作成は、「この自然を未来に残したいね！」の本会のスローガンをいかに分かりやすく市民に伝えるかがポイントです。オンドリの生活を通じて、自然の仕組みや営みを知り、関心を持って周りの自然環境を見守る視点を持っていただけたら幸いです。

中河夢工房 「市民に憩いとふれあいを与える事業」



毎年、ちょうちんや鯉のぼりなどを取り付けて中河桜まつりを盛り上げてきました。今年は10回目を記念して、鯉のぼりの数を100匹以上に増やし、ミニ電車を走らせ、さらにまつりを盛り上げます。また、集客数アップを図るため堤防上に広場を増やしていきます。



第10回中河桜まつりは東日本大震災で自粛しましたが、きらめきロード中河にはちょうちんと112匹の鯉のぼりを取り付けました。桜や鯉のぼり、水仙を多くの方がカメラに収めていました。中河公民館（TEL51-3102）では、不要になった鯉のぼりを募集していますよ。



みんなでまちづくり部門 総事業費20万円以上の事業（補助限度額30万円）

(社)鯖江青年会議所 「さばえ秋HANABI」



鯖江の秋を彩る恒例行事となった「さばえ秋HANABI」、今年のテーマは「愛」。メッセージに込められた想いを市民の皆さんと共有し、感動していただけるよう、今年も人から人へ贈ることのできる「希望の光」を打ち上げます。



今年は実行委員会を立ち上げ、一般市民や学生、市職員など約20人の若者たちとともに、さばえ秋HANABIを盛り上げていきます。また、「さばえ秋HANABI 2011～鯖江を包み込もう、あなたの愛で～」ホームページで情報発信しています。ぜひ、一度ご覧ください。

鯖江市壮年グループ連絡協議会 「高齢者支援事業」



地域の中核をなすおやじの集団が、一人暮らしの高齢者や障がい者の皆さんの家庭を訪問し、廃棄される粗大ごみを回収します。これによって少しでも生活環境を改善し交流を深め、ふれあい、助け合いの心温まるまちづくりに貢献します。



この事業に取り組んでいると、急速に核家族化が進むとともに少子高齢化のうねりの中で、一人暮らしの高齢者からの依頼が年々増加していると感じています。だからこそ、この取り組みを通じて地域との橋渡しの一端を担うお手伝いができたらと思っています。

(特)さばえスポーツクラブ 「遊びの体力・知力アップ教室」



「運動オンチなんかにならないぞ!」子どもたちは5歳から8歳の間に運動神経の80%が発達します。この時期に楽しく多様な遊びを体験することで「身のこなし」(=7つの運動神経)がぐんぐんと発達していきます。



「遊び」とは楽しいこと、強制ではないことです。教室の子どもたちは笑顔でいっぱい。毎回元気はつらつと遊んでいます。「遊び」なので途中からの参加も大歓迎です。子どもが安心して遊べる環境を作っています。

(社)鯖江地方織物検査所 「繊維産業を支えた鯖江の歴史発掘とパネル展示事業」



鯖江の繊維産業の歴史的資料を収集・整理して写真パネルや解説パネル、資料本を作成します。さらに10月にはそれらを用いて「繊維産業を支えた鯖江の歴史発掘展」を開催します。



日本の近代化の波に乗り福井の繊維産業が繁栄・発展した「ガチャ万」という言葉が生まれた誇り高き時代から衰退までの変遷を次世代の子どもたちに残し伝える資料展です。将来は、近代化産業遺産の認定を受けた旧鯖江地方織物検査所内に社会見学ができる資料室を開設する計画です。

さばえ太鼓協会 「太鼓のひびき」



さばえ太鼓協会に所属する3団体が夏祭りや秋祭りなどの各種イベントに参加し公演を行います。また10月の本公演では3団体の子どもたちに加え県内外の芸能愛好者および唄口の歌手や芸能者も出演します。



さばえ太鼓協会では、越前太鼓・十ノ池太鼓・愛農太鼓の3団体が所属し、子どもたちに伝統文化の継承、地域へのかかわりを教えています。その子どもたちが主体となって行う「太鼓のひびき」は、民謡・踊り・太鼓の3つのひびきをテーマに開催します。10月30日の本公演には皆さんぜひお越しください。